

# 2008年度 予算について

## ◆基本方針

2008年度は、本年度に新たに開設する新学部・新学科および研究科等のスムーズな運営、教室施設の建設をはじめとする教育研究事務環境の整備・充実、体育施設の整備等、本学が持続的な発展をしていくために必要な教育環境・施設の改善・充実や財政基盤強化などを重点課題と位置づけ、基本方針として予算編成を行いました。

教育・研究については、2008年4月に異文化コミュニケーション学部、コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科、現代心理学研究科映像身体学専攻が新たに開設されます。また、社会人、とりわけ急増しつつある団塊世代を中心とするシニア層に対し、質の高い教養教育と多面的な生涯学習の場を提供することが、これからの時代における本学のさらなる社会的責務であると考え、新たにセカンドステージ大学を開設します。また、学外諸機関との連携による多彩なキャリア教育プログラムの実施や、授業評価アンケート・調査分析等を通じて、さらなる教育改革・カリキュラムの改善を進め、総合的な学生発達支援の体制を構築します。さらに、リサーチ・イニシアティブセンターでは、現在推進中の様々な研究プロジェクトのマネジメント支援のほか、新たなプロジェクト型研究の創出や外部資金の獲得、産学連携ならびに地域連携の推進など先進的な研究活動を総合支援していきます。



団塊世代を中心とした学びの「場」である  
セカンドステージ大学の開設

施設・設備計画では、立教大学総合発展計画に基づく新教室棟の建設をはじめ、池袋・新座両キャンパスにおいて、マルチメディア・AV機能を配備した教室環境の整備を行うほか、新座キャンパス体育館の改修、5号館正門の改修、課外体育施設等の整備を進め、キャンパス環境の改善に努めます。

財務面では、新学部開設による人件費の増加や池袋キャンパス諸施設建設に伴う維持管理経費などの支出が先行するため厳しい財政運営が続きますが、業務の見直しやアウトソーシングへの取り組みにより財源を捻出するほか、外部資金の積極的な獲得を行ってまいります。また、将来の環境整備や財政基盤の強化のため各種引当特定資産ならびに第3号基本金への積み増しを継続的に行います。

## ◆主な事業計画

### 【教育研究環境の整備・充実策】

- ・異文化コミュニケーション学部、コミュニティ福祉学部
- ・スポーツウエルネス学科の開設
- ・セカンドステージ大学の開設
- ・授業評価アンケート、各種調査の実施
- ・教育・研究プロジェクトの積極的展開
- ・留学生向け給与奨学金および借上宿舎の拡充

### 【施設・設備の整備】

- ・新座3号館の教室整備・AV機器更新
- ・池袋8号館のPC教室化
- ・池袋5号館の教室整備
- ・池袋新教室棟の建設
- ・馬術部およびヨット部環境整備

### 【財政基盤の充実・改善】

- ・業務の見直しによる財源捻出および外部資金の積極的獲得
- ・各種引当特定資産・基金への継続的な資金の積み増し

## ◆消費収支予算書の概要

### 1. 消費収入について

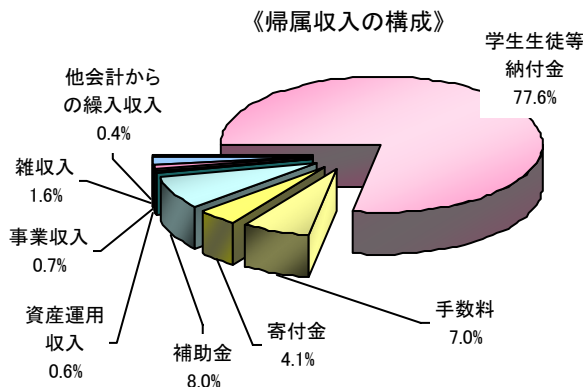
- (1) 学生生徒等納付金は、授業料のアップの他、新学部の開設に伴う学生数の増加および経営学部・現代心理学部の学生数が学年進行に伴い増加することにより、前年度比17億1,500万円増加（対前年度予算比、以下増減額は同様）の198億1,400万円となります。
- (2) 寄付金は建設計画に基づき立教学院から大学へ移管する手続により9億5,100万円増の10億6,400万円となります。
- (3) 補助金は、私立大学等経常費補助金（国庫補助金）のうち一般補助の増加が見込まれるが、特別補助が減少するため合計では20億2,400万円となる見込みです。
- (4) 雑収入は、退職金支出に連動し私立大学退職金財団交付金が減少するため、1億6,400万円減の4億100万円となります。
- (5) 帰属収入は前年度比26億1,100万円増加となる255億1,500万円となる見通しです。また、これより基本金組入額33億8,000万円を差し引いた消費収入は、5億300万円増の22億3,400万円となります。

【消費収支予算書】2008年4月1日から2009年3月31日まで（単位：千円）

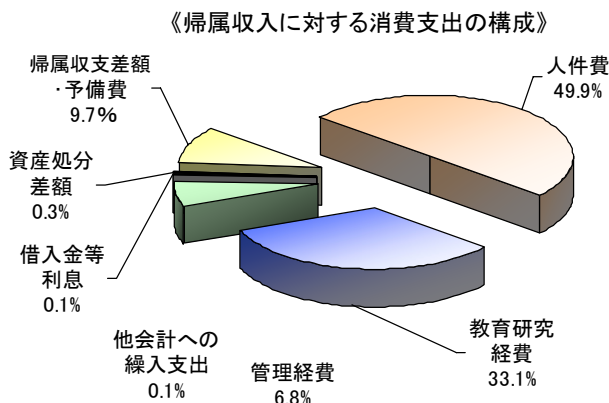
科目	2008年度	2007年度	増・(△)減
消費収入の部			
学生生徒等納付金	19,813,652	18,098,915	1,714,737
手数料	1,767,787	1,718,229	49,558
寄付金	1,063,676	112,625	951,051
補助金	2,024,367	2,078,085	△ 53,718
資産運用収入	154,519	132,881	21,638
事業収入	194,165	141,513	52,652
雑収入	401,306	564,879	△ 163,573
他会計からの繰入収入	95,091	56,437	38,654
帰属収入合計	25,514,563	22,903,564	2,610,999
基本金組入額合計	△ 3,380,201	△ 1,272,771	△ 2,107,430
消費収入の部合計	22,134,362	21,630,793	503,569
消費支出の部			
人件費	12,733,822	12,240,679	493,143
教育研究経費	8,447,070	7,323,883	1,123,187
管理経費	1,730,485	1,582,431	148,054
他会計への繰入支出	162	16,163	△ 16,001
借入金等利息	40,003	42,658	△ 2,655
資産処分差額	91,629	58,030	33,599
徴収不能引当金繰入額等	3,295	6,959	△ 3,664
予備費	350,000	250,000	100,000
消費支出の部合計	23,396,466	21,520,803	1,875,663
当年度消費支出超過額	1,262,104		
当年度消費収入超過額		109,990	
前年度繰越消費支出超過額	4,706,122	6,816,658	
翌年度繰越消費支出超過額	5,968,226	6,706,668	

## 2. 消費支出について

- (1)人件費は、新学部の開設による教職員の増加により、4億9,300万円増の127億3,400万円となります。
- (2)教育研究経費は、新座キャンパスを始めとする各種施設の整備・充実に伴う維持費の増加や、学生増に伴う教育経費・奨学金の充実により、11億2,300万円増の84億4,700万円となります。
- (3)管理経費は、2008年度開設の新学部・学科に係る入試広報関連経費や、それに伴う業務委託費等の増加により、1億4,800万円増の17億3,000万円となります。
- (4)消費支出合計では、前年度比18億7,500万円増の233億9,600万円となります。この結果、帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は21億1,800万円となります。



改修工事予定の新座キャンパス体育館  
(1990年竣工当時の写真)



## ◆資金収支予算書の概要

消費収支と重複するものについては説明を省略し、資金収支特有の内容について説明します。

### 1. 資金収入について

- (1)前受金収入は、2009年度入試にかかる新入生の入学費、授業料など学生生徒等納付金が主なものですが、前年度比1,800万円減の55億9,000万円となる見込みです。
- (2)その他の収入は、総合発展計画に基づく新教室棟等の建設を見込み、83億7,800万円の増となります。なお、『その他の収入(支出)』は、効率的な資金管理運用を行う目的で学院本部との間で行う預け金の出し入れが主な構成要素となります。各種支払いを行う際には立教学院で合同運用している資金から大学へと資金を戻して支払いを行うため『その他の収入』に計上し、一方、大学から学院本部に資金を預ける際には『その他の支出』として計上しています。

### 2. 資金支出について

- (1)施設・設備関係の支出では、立教大学総合発展計画に基づく新教室棟の建設をはじめ、池袋キャンパスの教室改修やマルチメディア機器の配備、課外体育施設の整備など、キャンパス環境の整備のため、合計で36億1,000万円を計上しています。
- (2)その他の支出は前述の学院への預け金が主なものであり、将来の施設設備の整備や教育研究環境の向上、財政基盤の強化のため、奨学金基金や建設資金等の主な各種引当特定資産に合計で34億6,500万円を、また第3号基本金には7,000万円を継続して積み増しします。
- (3)次年度繰越支払資金は、1億2,700万円増の57億2,000万円となります。

【資金収支予算書】 2008年4月1日から2009年3月31日まで (単位:千円)

科目	2008年度	2007年度	増・(△)減
収入の部			
学生生徒等納付金収入	19,813,652	18,098,915	1,714,737
手数料収入	1,767,787	1,718,229	49,558
寄付金収入	1,063,676	112,625	951,051
補助金収入	2,024,367	2,078,085	△ 53,718
資産運用収入	154,519	132,881	21,638
事業収入	194,165	141,513	52,652
雑収入	401,306	564,879	△ 163,573
他会計からの繰入収入	95,091	56,437	38,654
前受金収入	5,589,777	5,607,527	△ 17,750
その他の収入	26,247,254	17,869,521	8,377,733
資金収入調整勘定	△ 5,895,069	△ 5,697,757	△ 197,312
前年度繰越支払資金	1,569,038	1,408,359	160,679
収入の部合計	53,025,563	42,091,214	10,934,349
支出の部			
人件費支出	13,219,243	12,794,997	424,246
教育研究経費支出	6,731,955	5,600,620	1,131,335
管理経費支出	1,678,041	1,529,674	148,367
他会計への繰入支出	162	16,163	△ 16,001
借入金等利息支出	40,003	42,658	△ 2,655
借入金等返済支出	138,590	138,590	0
施設関係支出	3,029,302	925,937	2,103,365
設備関係支出	580,486	390,676	189,810
その他の支出	25,766,503	15,072,956	10,693,547
予備費	400,000	300,000	100,000
資金支出調整勘定	△ 255,038	△ 313,359	58,321
次年度繰越支払資金	1,696,316	5,592,302	△ 3,895,986
支出の部合計	53,025,563	42,091,214	10,934,349